

# 2021年3月期 第2四半期 決算説明資料



高千穂交易株式会社  
TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

# 第2四半期の決算概要

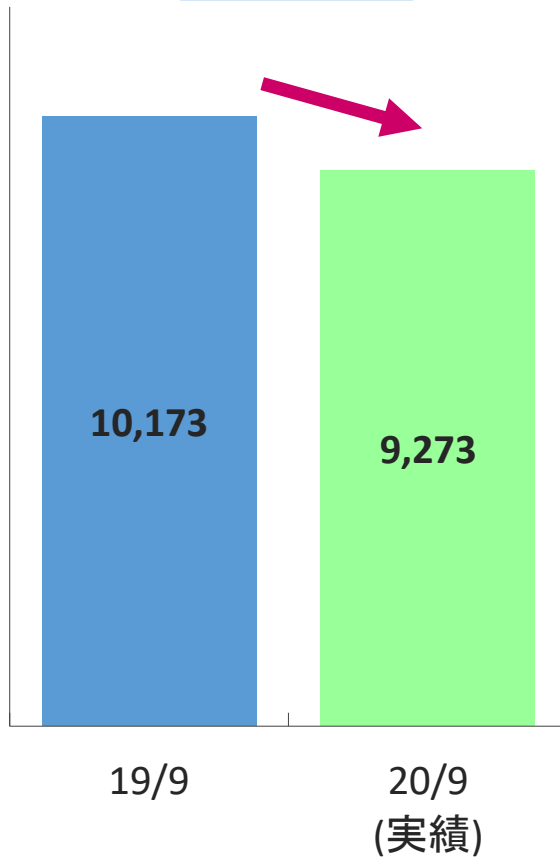
※当資料の金額の記載は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結業績ハイライト

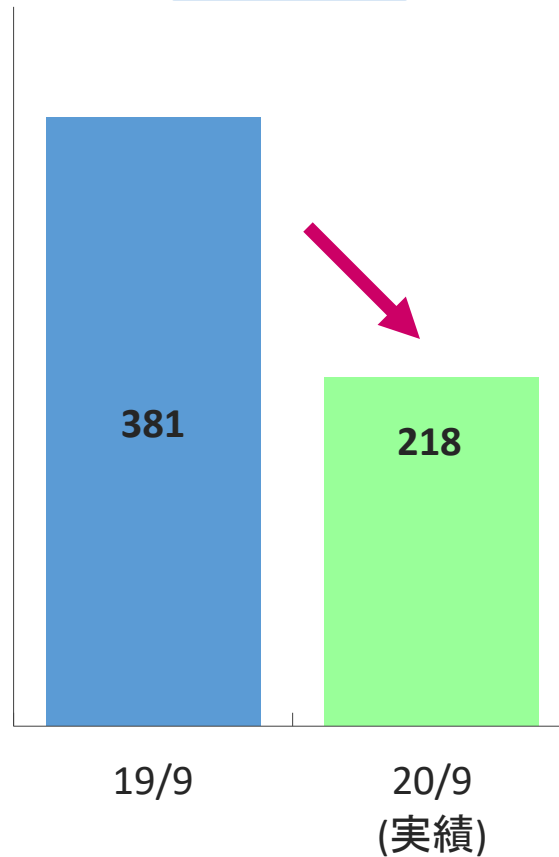
(単位：百万円)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、  
当社が注力する市場の減退等に伴い減収減益。

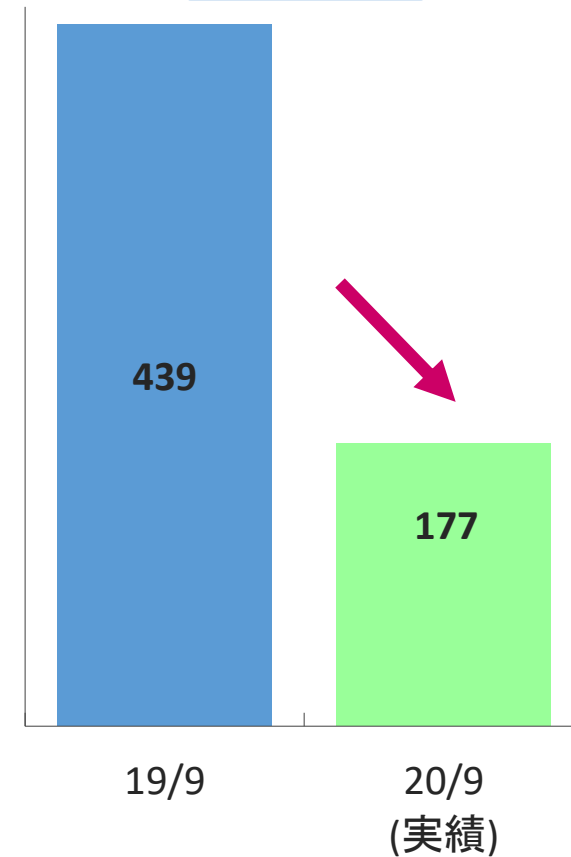
売上高



営業利益



経常利益



# 連結業績の詳細

(単位：百万円)

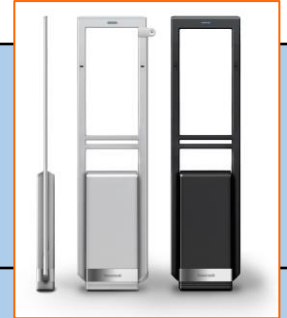
## 販売管理費抑制も減収減益

	19/9	20/9		計画差	前期差	前期比 (%)
	実績	計画	実績			
売上高	10,173	—	9,273	—	▲ 900	▲ 8.8
粗利益	2,507	—	2,197	—	▲ 310	▲ 12.3
粗利益率 (%)	24.6	—	23.7	—	▲ 0.9	—
販売費及び一般管理費	※ 2,125	—	1,978	—	▲ 147	▲ 6.9
販管费率 (%)	20.9	—	21.3	—	0.4	—
営業利益	381	—	218	—	▲ 163	▲ 42.6
営業利益率 (%)	3.7	—	2.3	—	▲ 1.4	—
経常利益	439	—	177	—	▲ 262	▲ 59.7
経常利益率 (%)	4.3	—	1.9	—	▲ 2.4	—
親会社株主に帰属する当期純利益	298	—	60	—	▲ 238	▲ 79.6
当期純利益率 (%)	2.9	—	0.6	—	▲ 2.3	—
人員	500	—	493	—	▲ 7	—

※ 19/9の販管費にのれん償却47百万円計上

# 資料：セグメント・プロダクト

セグメント	プロダクト	商品例
システム	リテール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EAS（商品監視システム）、映像監視システム</li> <li>・ストアマネジメントシステム</li> <li>・ディスプレイセキュリティシステム</li> <li>・システム構築</li> </ul>
	オフィス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィス入退室管理システム</li> <li>・メーリングシステム</li> <li>・RFIDシステム</li> <li>・ネットワークシステム</li> <li>・システム構築</li> </ul>
	グローバル	防火システム
	サービス&サポート	システムセグメント内の商品の保守・運用管理（MSPサービス含む）
デバイス	電子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半導体・IC</li> <li>・電子部品・センサ</li> <li>・各種モジュール</li> </ul>
	産機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドレール</li> <li>・ガススプリング</li> <li>・ソフトクローズユニット</li> <li>・電子錠</li> </ul>

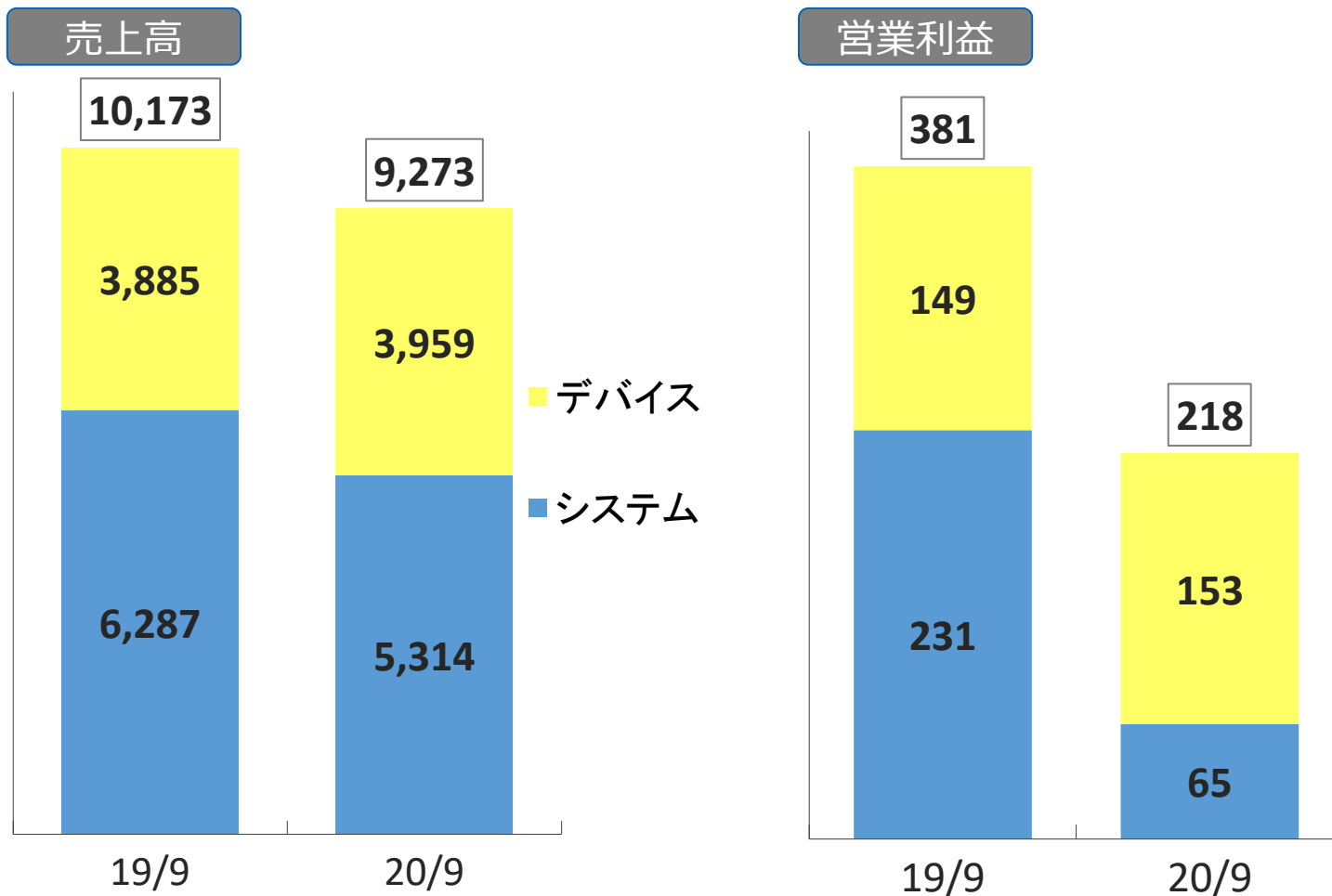


# セグメント別業績（売上・営業利益）

（単位：百万円）

システム：グローバルの低迷により減収減益

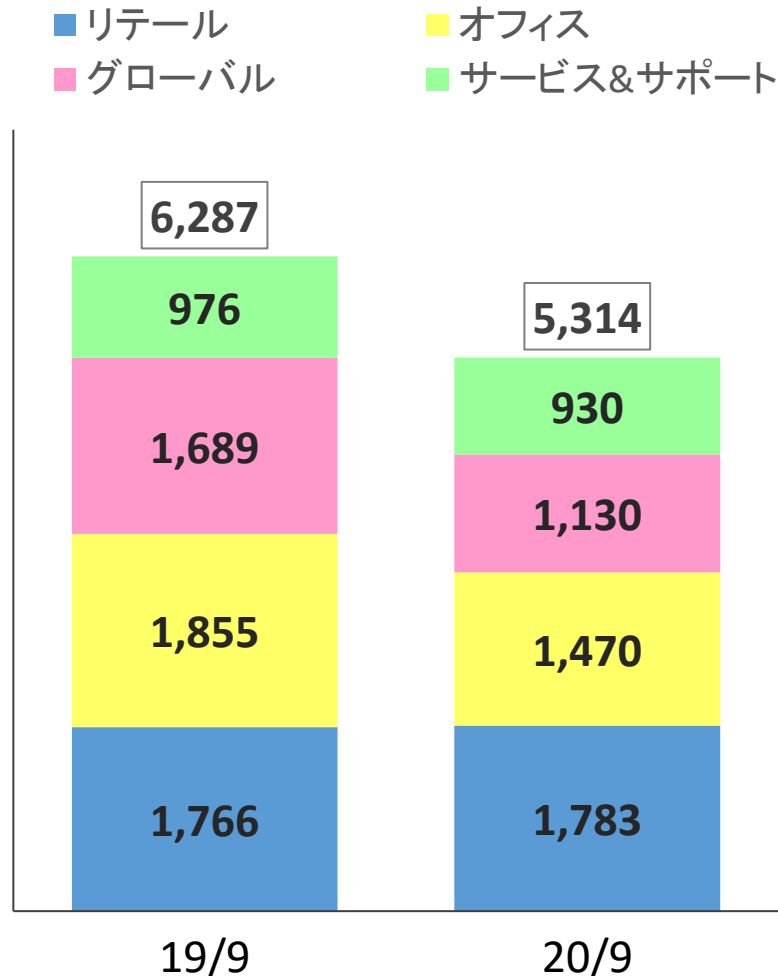
デバイス：電子プロダクトの成長により増収増益



# システムセグメントの業績

## グローバル、オフィスが停滞し減収減益

売上高(単位:百万円)



定性情報

- ◆ リテールは商品監視システムが減少した一方で、CCTV、顔認証システムの売り上げが増加
- ◆ オフィスはリモートアクセス商品が好調に推移も、昨年好調だったRFID等の伸び悩みにより売上減少
- ◆ グローバルは原油価格の低迷やコロナの影響でタイの高度防火システム案件が停滞
- ◆ サービス&サポートはクラウド型無線LANのMSPサービスは堅調も全体では減少

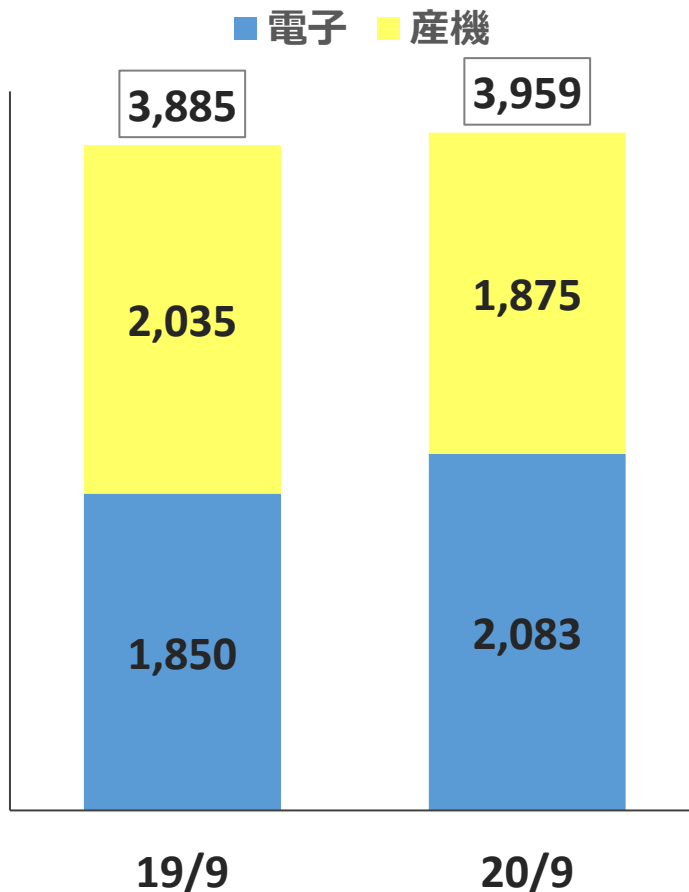
営業利益 (百万円)

	19/9	20/9	前期比
システム	231	65	▲166

# デバイスセグメントの業績

## 電子が伸長し増収増益

売上高(単位：百万円)



定性情報

- ◆ 電子はテレワーク需要の高まりにより通信機器向けやPC向け電子部品の販売が好調に推移
- ◆ 産機は複写機やオフィスファニチャ市場への機構部品の販売が減速

営業利益 (百万円)

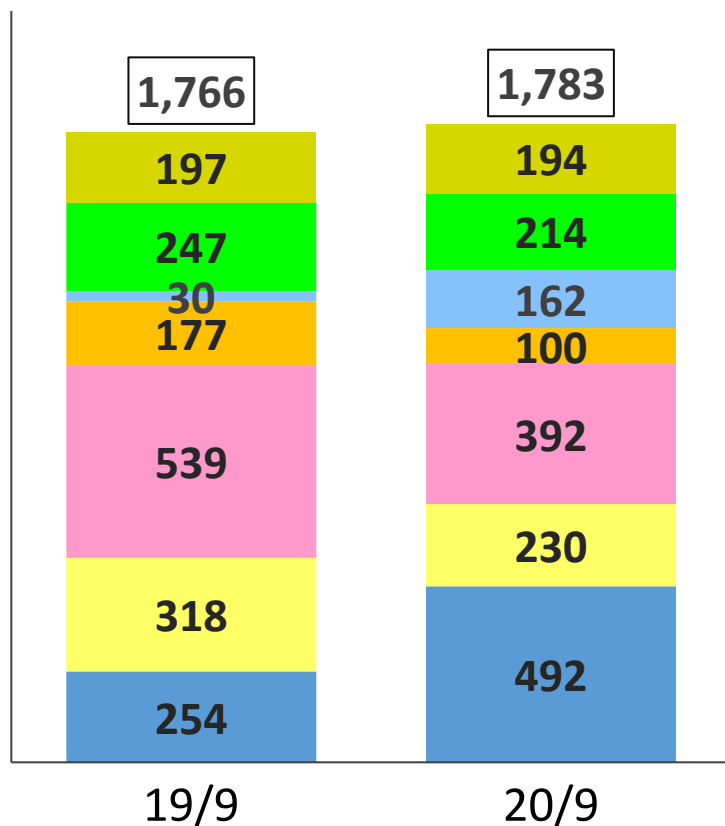
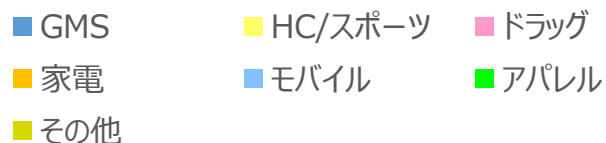
	19/9	20/9	前期比
デバイス	149	153	4



# リテールソリューションプロダクトの業績

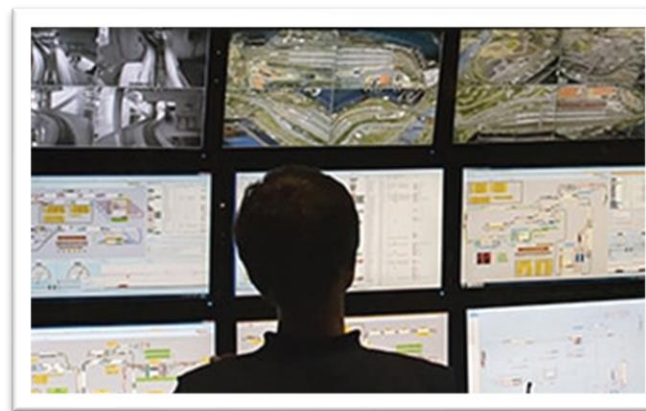
新型コロナウイルス感染症で市場停滞も顔認証システム等により前年比微増

売上高(単位：百万円)



定性情報

- ◆ GMS（総合スーパー）は、CCTVと各種映像監視ソリューションの販売が拡大
- ◆ ドラッグストア、家電はインバウンド需要減に伴い出店抑制、改装などへの投資延期等の影響により低迷
- ◆ 大手モバイルショップチェーンに非接触型接客対応を推進するセキュリティゲートを導入



映像監視システム

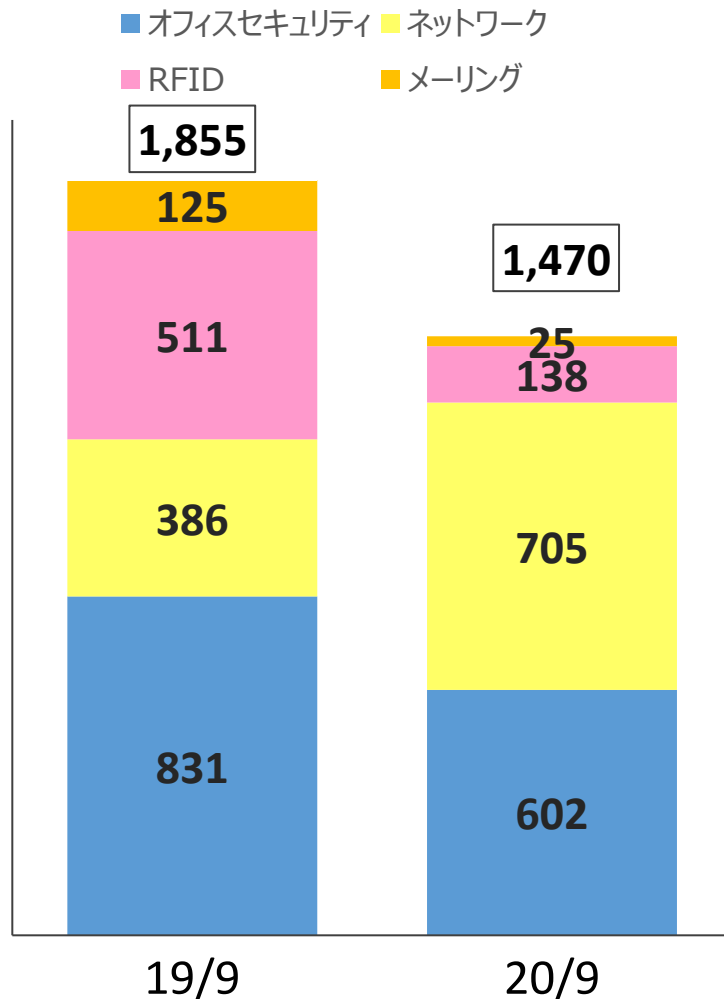


商品監視システム

# オフィスソリューションプロダクトの業績

## リモートアクセス商品好調もその他プロダクトが減少

売上高(単位：百万円)



定性情報

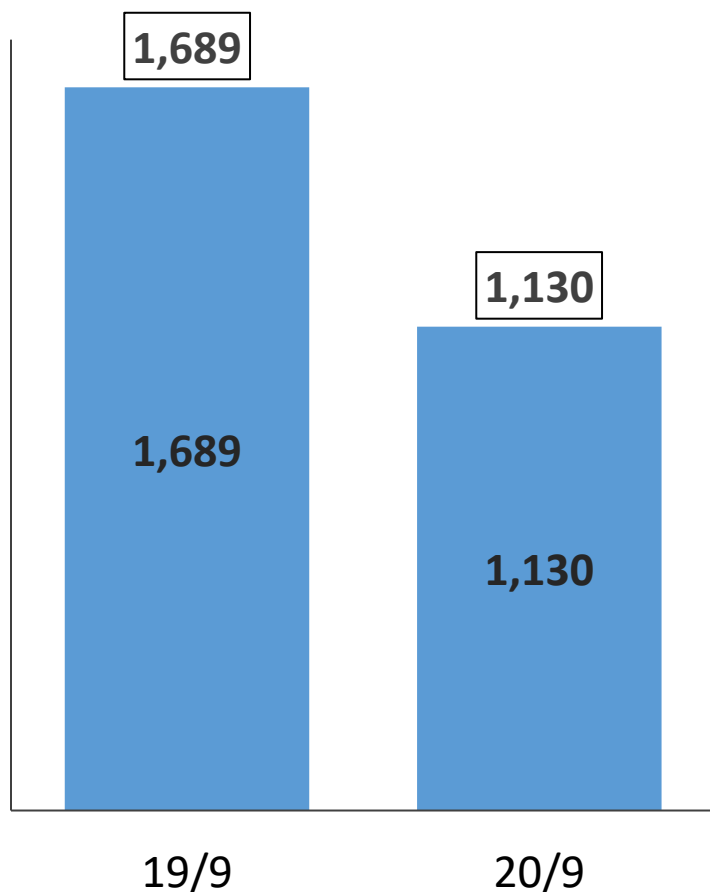
- ◆ ネットワークは、テレワーク需要の増加に伴いリモートアクセスPulse Secureの販売が好調
- ◆ オフィスは、外出制限に伴い新規オフィスビル向け入退室管理システムの販売が遅延
- ◆ RFIDは、前年同期には大手アパレルチェーンの大型販売があったこと、また工場・物流向け案件が延期、縮小したことにより減収
- ◆ メーリングはインサーターのリプレイス導入が遅れ売上が減少



# グローバルソリューションプロダクトの業績

大型プロジェクトのプラント建設が停滞し大幅な売上減

売上高(単位：百万円)



定性情報

- ◆ 原油価格の低迷や新型コロナウイルスの影響でタイの高度防火システム案件の新規プラント建設が停滞し大きく売上減少



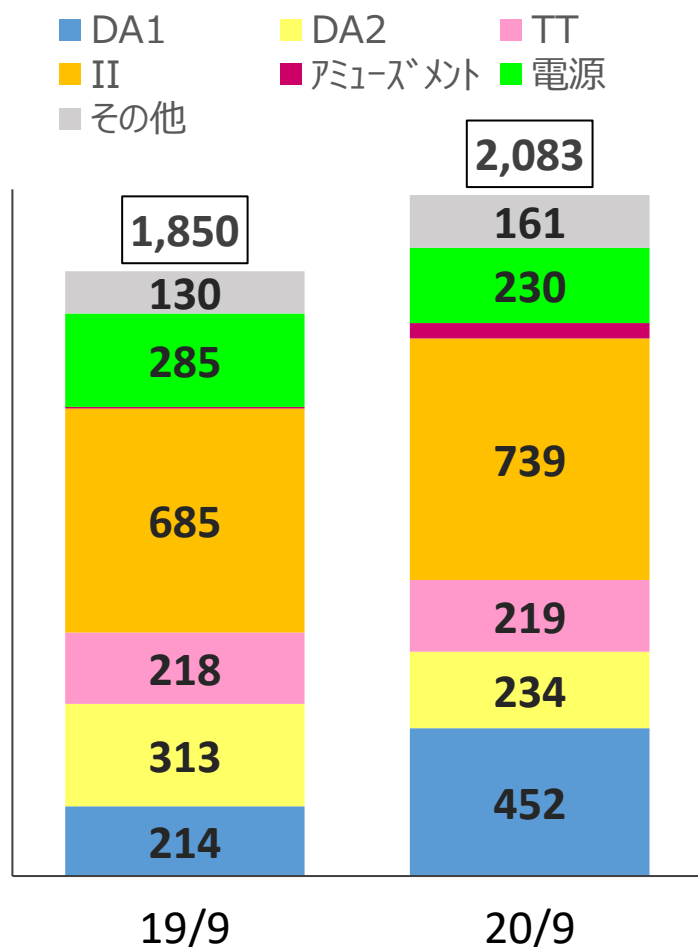
石油ガス化学プラント



# 電子プロダクトの業績

## 無線通信及び半導体製造装置向け電子部品の販売好調

売上高(単位：百万円)



定性情報

- ◆ テレワークの拡大に伴い通信系ルーター、PC向け半導体・電子部品の販売が好調に推移
- ◆ IOT、5G関連の半導体製造装置の需要が増加し関連電子部品の販売が好調



通信系ルーター向け半導体



半導体製造装置向け電子部品

# 資料：電子プロダクトの市場区分

---

## DA1 「デジタルアプライアンス1」

モバイル系情報家電 …… 携帯電話、スマートフォン、デジタル・カメラ等

## DA2 「デジタルアプライアンス2」

設置型情報家電 …… 液晶テレビ、パソコン、プリンター等

## TT 「テレマティクス」

車載用機器 …… カーナビゲーション、車載カメラ等

## II 「インダストリーインフラ」

産業機器 …… 構内交換機、通信基地局、医療機器、放送設備、等

## アミューズメント

…… ゲーム機、遊技機等

## 電源

…… 電源モジュール

## その他

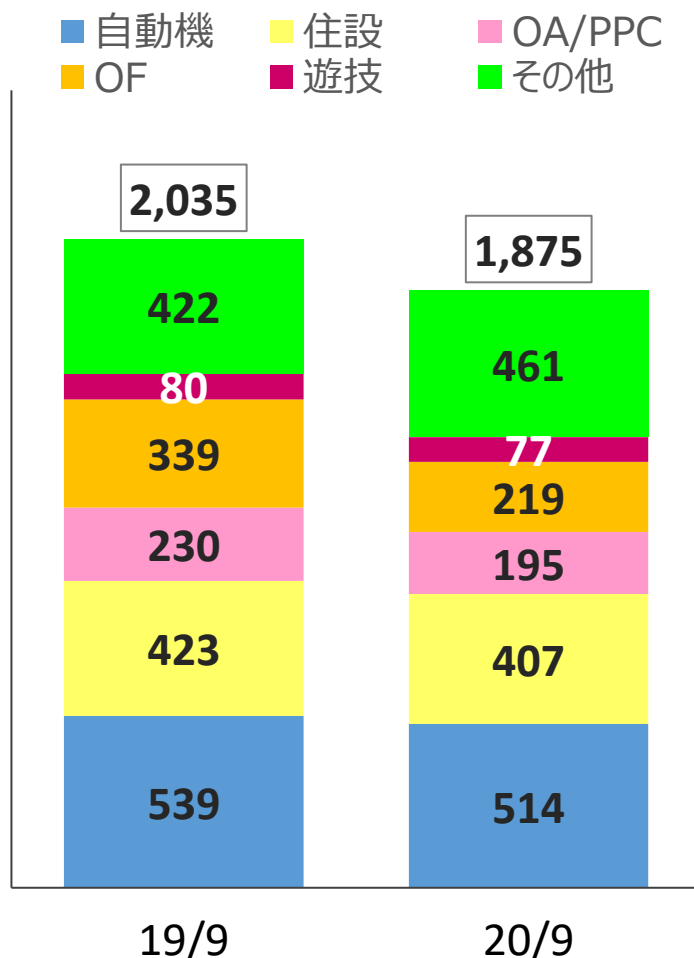
…… パワー（電源関係）、代理店販売等

# 産機プロダクトの業績

(単位：百万円)

海外向け住宅設備は堅調に推移も、国内は全般的に低調

売上高(単位：百万円)



定性情報

- ◆ 住設は北米、アジアにおいてダンパーを中心に堅調、国内は低調
- ◆ 新型コロナウイルス感染症等の影響で、オフィスファニチャ、複写機向け機構部品の販売減少
- ◆ その他では、自動車内装向け機構部品販売が好調



北米向けダンパー



自動車内装向けコンストンパネ

# 資料：産機プロダクトの市場区分

---

## 自動機

… ATM（現金自動預け払い機）、券売機、釣銭機、自動販売機等

## 住設「住宅設備」

…システムキッチン、福祉機器、引き戸、昇降棚等

## OA・PPC

…複合機、複写機、コピー機、プリンター、印刷機等

## OF「オフィスファニチャー（家具）」

…オフィス・医療用キャビネット、机、椅子等

## 遊技

…パチンコ、パチスロ、パチンコ台間機、ゲーム機、アミューズメント設備等

## その他

…上記以外で自動車・鉄道関連、半導体製造装置、サーバーラック等

# 貸借対照表の状況

(単位:百万円)

## 本社移転に伴い有形固定資産が増加

	20/3	20/9	構成比(%)	増減
流動資産	16,236	15,323	85.0	△913
現金預金	6,199	5,248	29.1	△951
受取手形及び売掛金	6,720	6,182	34.3	△538
商品及び製品	2,597	2,968	16.5	371
固定資産	2,319	2,708	15.0	389
有形固定資産	299	606	3.4	307
無形固定資産	147	257	1.4	110
投資その他資産	1,872	1,844	10.2	△28
資産合計	18,556	18,032	100.0	△524
流動負債	4,174	3,657	20.3	△517
支払手形及び買掛金	2,591	2,411	13.4	△180
固定負債	797	804	4.5	7
純資産	13,584	13,570	75.3	△14
負債純資産合計	18,556	18,032	100.0	△524



# 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

(単位：百万円)

ファンドへの出資などの投資活動による支出が増加

	19/9	20/9	前期差
営業活動によるキャッシュフロー	△373	△284	89
投資活動によるキャッシュフロー	139	△548	△687
財務活動によるキャッシュフロー	△107	△107	0
現金及び現金同等物の増減額	△341	△951	△610
現金及び現金同等物の期首残高	5,203	5,099	△104
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,862	4,148	△714

# 株主還元策について

1株 年間24円を下限に、業績に応じた利益配分配当方針

	1株あたり 年間配当金	内中間配当	配当性向：連結
2017年3月期	24円00銭	12円00銭	80.9%
2018年3月期	24円00銭	12円00銭	171.2%
2019年3月期	24円00銭	12円00銭	44.8%
2020年3月期	24円00銭	12円00銭	112.1%
2021年3月期（予想）	※－	12円00銭	※－

※2021年3月期配当については、安定的な配当をおこなう方針に加え、業績に応じた利益配分をおこなうこととし、原則として現状の安定配当額（年間24円）を下限とします。第2四半期末の配当金は12円とし、期末配当金は年間配当額を連結配当性向40%以上とすることを基本方針とします。

# 通期の見通し

※当資料の金額の記載は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 通期業績計画

(単位：百万円)

前年比減収減益の見通しも、当期純利益は増益の計画

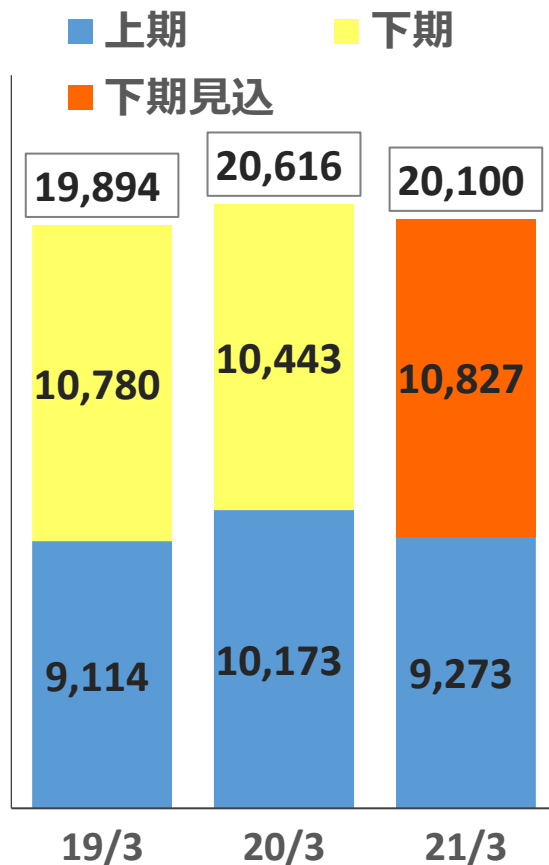
(百万円)	20/3 実績	21/3 計画	前期差	前期比 (%)
売上高	20,616	20,100	▲516	▲2.5
粗利益	5,121	4,820	▲301	▲5.9
粗利益率 (%)	24.8	24.0	▲0.8	—
販売費及び一般管理費	4,333	4,070	▲263	▲6.1
販管费率 (%)	21.0	20.2	▲0.8	—
営業利益	788	750	▲38	▲4.8
営業利益率 (%)	3.8	3.7	▲0.1	—
経常利益	885	700	▲185	▲20.9
経常利益率 (%)	4.3	3.5	▲0.8	—
親会社株主に帰属する当期純利益	190	390	200	104.6
当期純利益率 (%)	0.9	1.9	1.0	—

# 下期業績計画

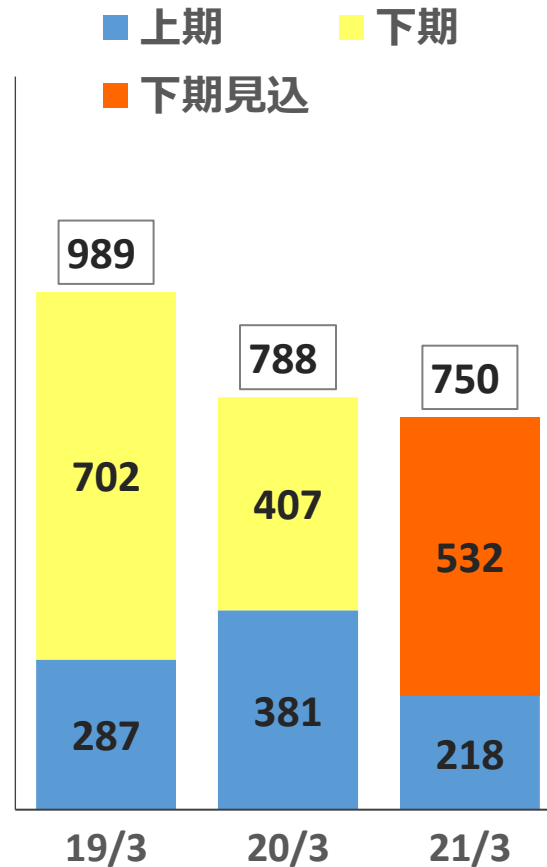
(単位：百万円)

下期の営業利益は、リテール向け大型案件の獲得や電子の販売拡大に加え、販管費抑制等により増益計画

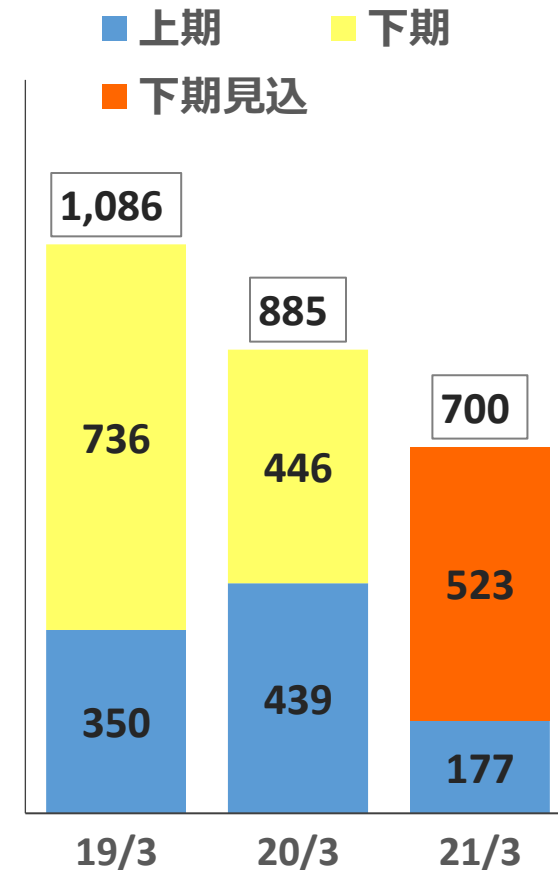
売上高



営業利益



経常利益

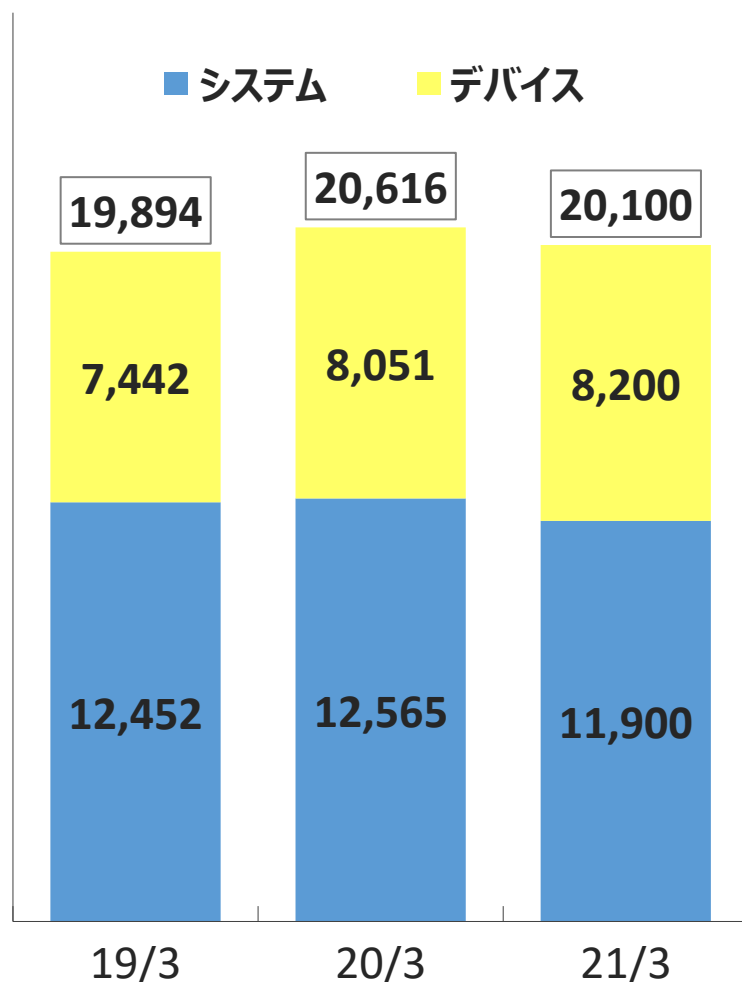


# セグメント別販売計画

(単位：百万円)

システムセグメントは減収もデバイスセグメントは増収計画

売上



定性情報

- ◆ システム：リモートアクセス商品や省人化支援ソリューションの販売に注力
- ◆ デバイス：電子は通信系テレマティクス（車載用機器）やII（産業機器）分野を中心に市場開拓。産機は米中などグローバルビジネスの攻略を進める

	20/3	21/3	前期比
売上高	20,616	20,100	▲516
営業利益	788	750	▲38
経常利益	885	700	▲185
親会社株主に帰属する 当期純利益	190	390	200

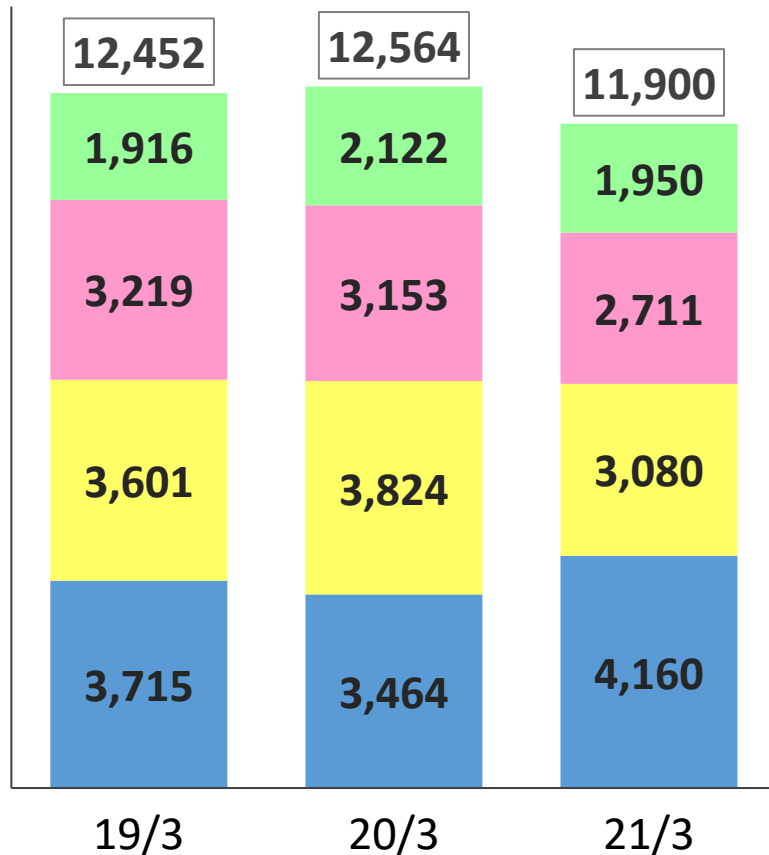
# セグメント別販売計画の詳細

(単位: 百万円)

システムはリテール以外は減収、デバイスは電子が増収計画

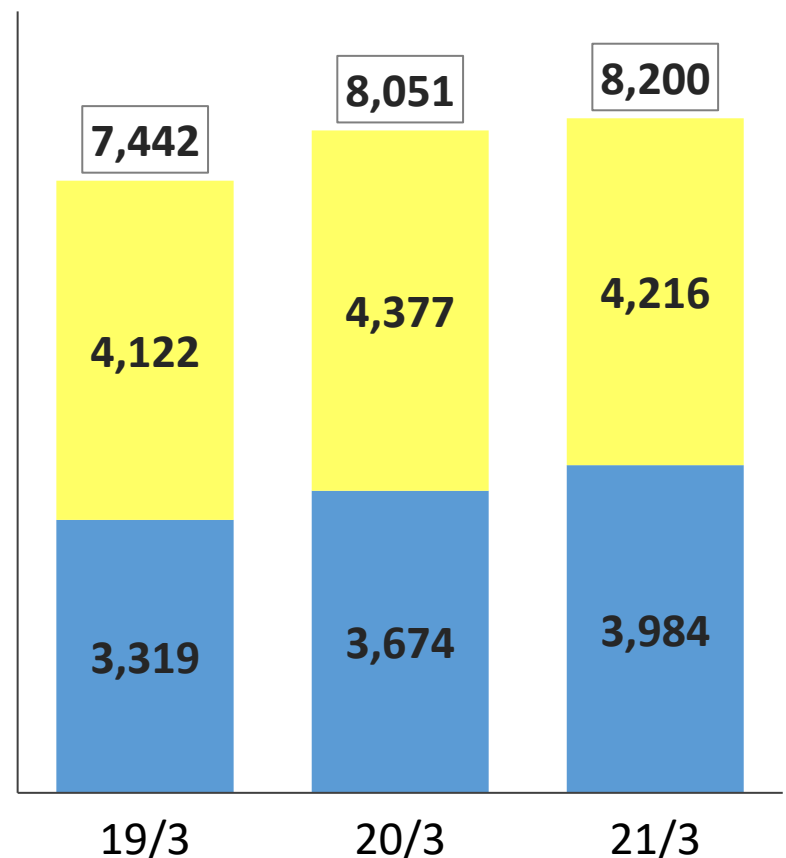
## システム

- リテール
- グローバル
- オフィス
- サービス&サポート



## デバイス

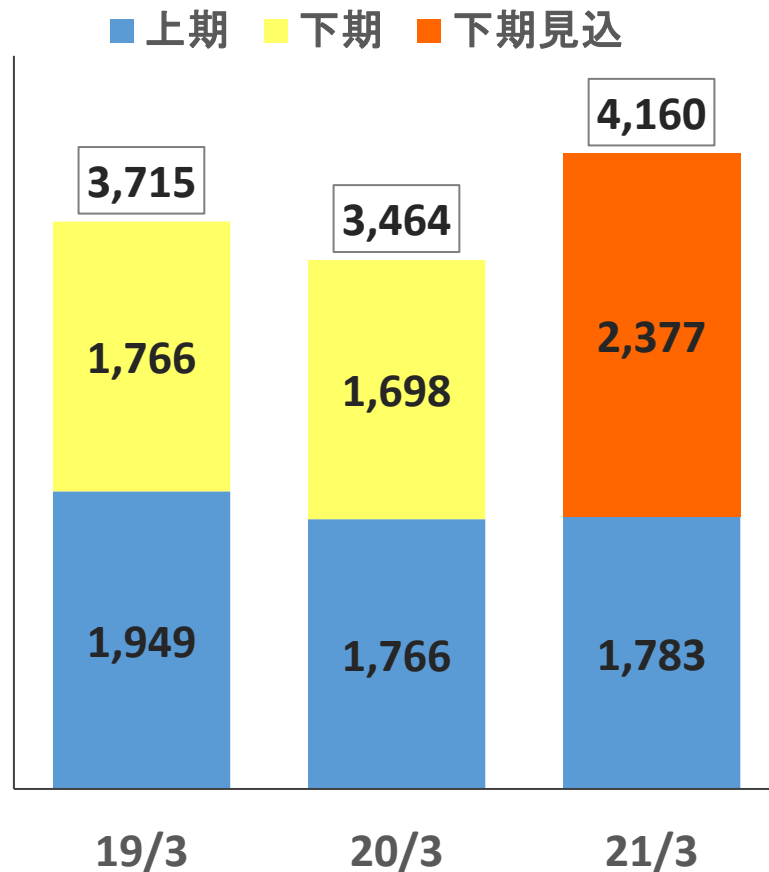
- 電子
- 産機



# リテールソリューションプロダクトの販売計画

大手モバイルショップチェーン向けセキュリティゲートシステムとCCTVと各種映像監視ソリューションの販売を推進

売上高(単位:百万円)



主な施策

- ◆ 上期受注計上した大手モバイルショップチェーン向け非接触型接客対応を推進するセキュリティゲートの拡販
- ◆ 商品監視システム・監視カメラ等のリプレイス及び各種映像監視ソリューションの販売を強化
- ◆ 小売店舗向けに、セルフレジ向け非接触型ソリューションの推進



商品監視システム

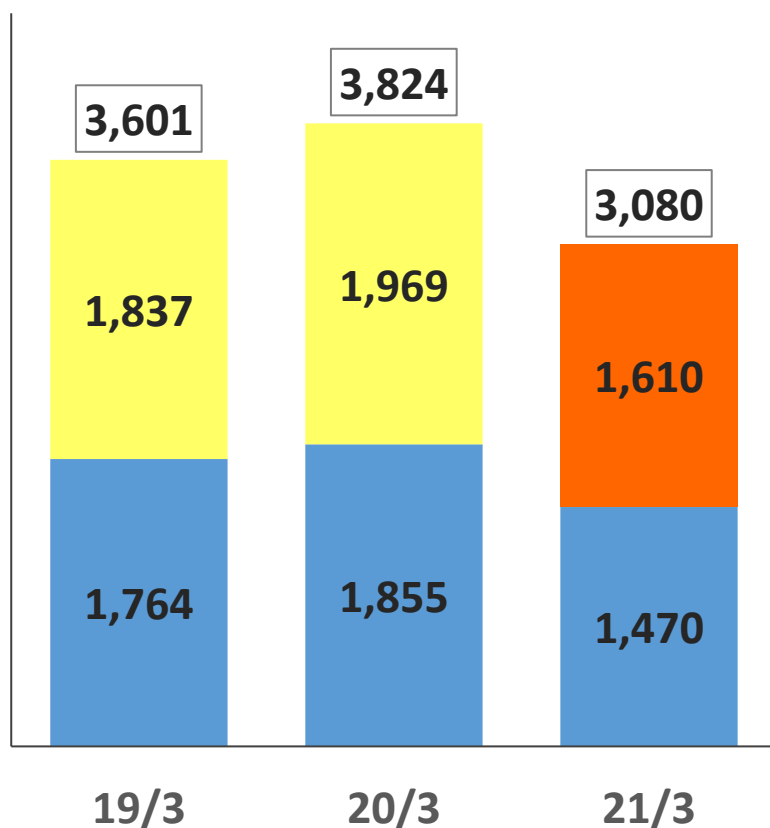


# オフィスソリューションプロダクトの販売計画

## リモートアクセスとデータセンター向け入退室システムの販売強化

売上高（百万円）

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込



主な施策

- ◆ テレワークの増加に伴う、リモートアクセス商品の販売強化
- ◆ クラウドサービスやeコマース市場拡大により、急拡大するデータセンター市場への入退室管理システムの販売強化
- ◆ RFIDは産業系入退・資産管理システムなどに注力



入退室管理システム

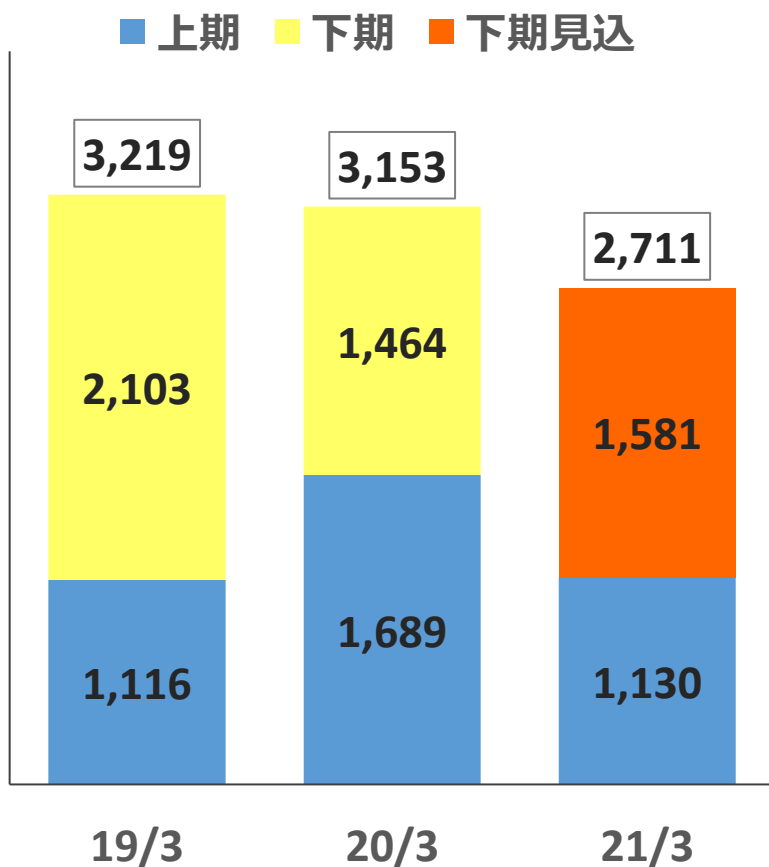


リモートアクセス商品

# グローバルソリューションプロダクトの販売計画

市場環境が厳しい中、プラント建設の確実な取り込みを推進

売上高(単位:百万円)



## 主な施策

- ◆ 新型コロナウイルスの影響により停滞していた高度防火システム案件の新規プラント建設の進行に伴う確実な売上計上
- ◆ タイ国内の保守サービス案件の取り込み及びプロダクト販売の強化



電力系プラント



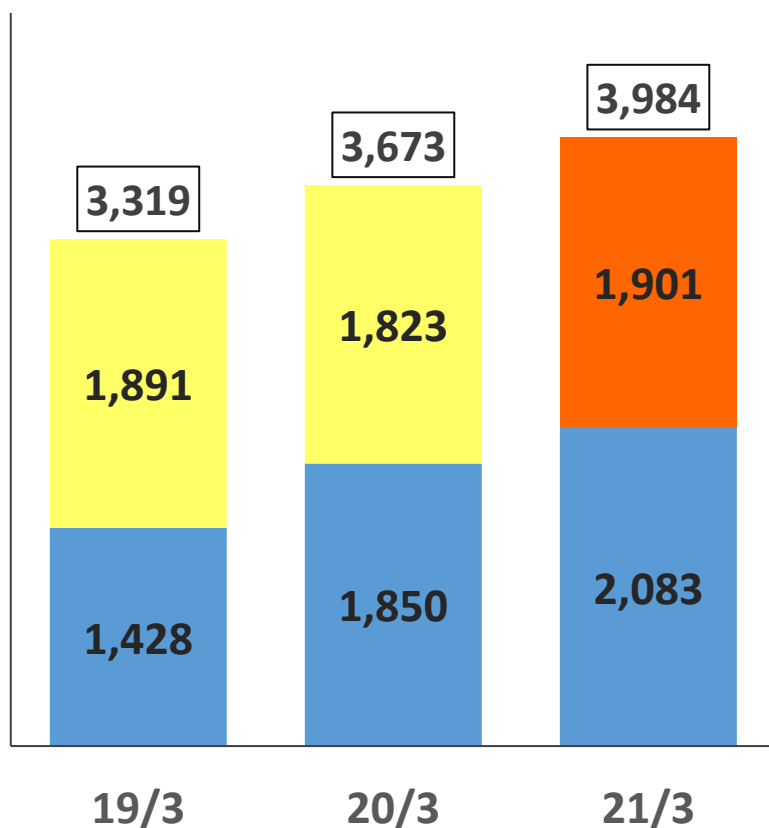
防火設備プロダクト

# 電子プロダクトの販売計画

5G関連、車載、コンスーマ、産業機器等に注力し販売強化

売上高(単位:百万円)

■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込

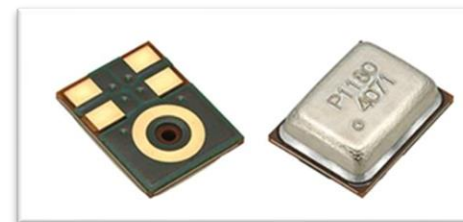


主な施策

- ◆ テレワーク需要の拡大を捉えた、通信機器、PC向け電子部品の継続的販売強化
- ◆ 車載向けを中心としたシリコンマイク及び半導体の拡販
- ◆ 5G関連を筆頭に、高速通信向けに新規電子部品の販売



通信系ルーター向け半導体



車載向けシリコンマイク



新規電子部品

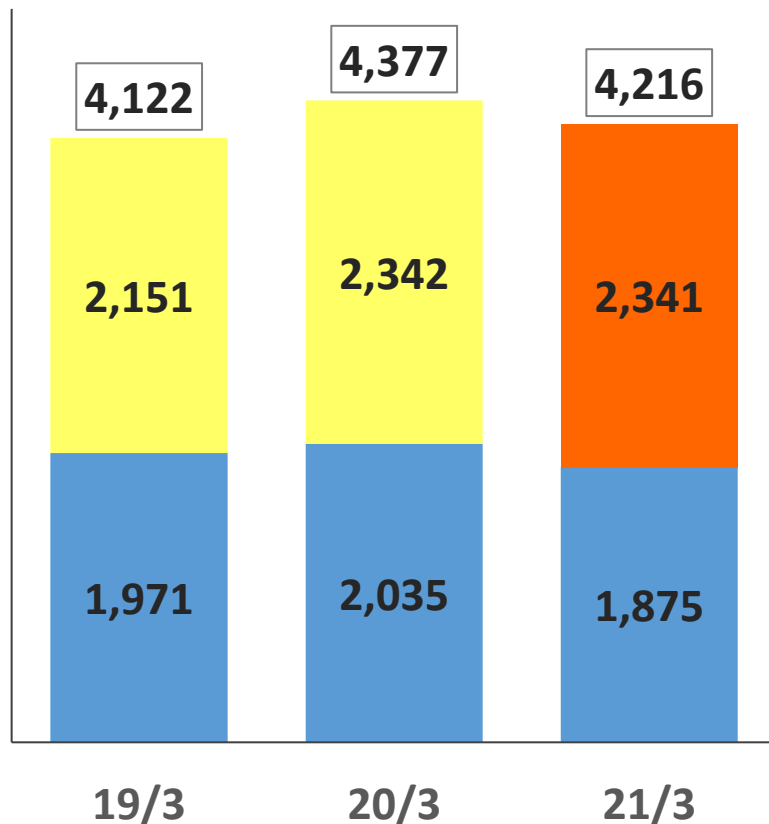
# 産機プロダクトの販売計画

## 中国・北米での販売強化と新市場開拓

売上高(単位:百万円)

主な施策

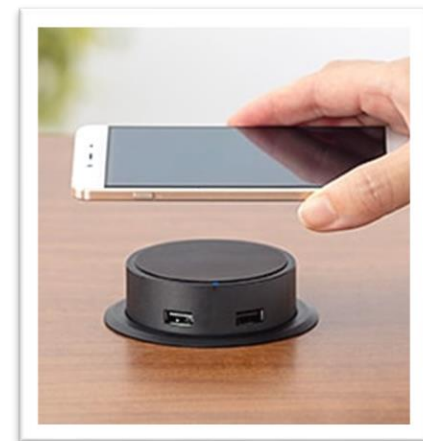
■ 上期 ■ 下期 ■ 下期見込



- ◆ 住宅設備市場を中心に中国・北米で販売強化 (Made in Japanを前面に)
- ◆ 企業、教育機関向け各種給電製品の販売強化
- ◆ 新型スライドレールなどの新規商品を製造設備・装置市場に販売強化



海外向けソフトドアクローザー



ポップアップ式ワイヤレス充電

ありがとうございました。



当資料に掲載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、  
記載された将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。